

青森県青森市に建設予定の統合新病院整備事業におけるCM業務を受注しました

本業務は、青森県と青森市が共同経営する統合新病院の新築に当たり、設計者選定および基本設計段階の発注者支援を行う業務です。青森県立中央病院と青森市民病院という公立病院どうしの統合であり、非常に稀で重大な責任を伴う業務ですが、これまでの当社のノウハウを最大限に活用し、事業を推進してまいります。

統合新病院新築基本設計コンストラクション・マネジメント業務

発注者	：青森県	構造 / 規模	：地上9階（予定）
事業主	：青森県、青森市	延床面積	：約73,600㎡
建設地	：青森県青森市	C	M：株式会社 プラスPM
用途	：病院		

さんむ医療センターの1年点検を実施しました



地方独立行政法人さんむ医療センター整備事業 コンストラクション・マネジメント業務

事業主	：地方独立行政法人さんむ医療センター
所有地	：千葉県山武市
用途	：病院
構造 / 規模	：鉄骨造（一部コンクリート造） / 地上4階、塔屋1階
延床面積	：約17,426㎡
C	M：株式会社 プラスPM
施工	：株式会社 奥村組 東日本支社
竣工	：2024年6月

2024年6月に竣工した地方独立行政法人さんむ医療センターの1年点検が2025年7月に実施されました。

1年点検は竣工後1年を経過した建物に対して、施設運用後に発覚した不具合の確認などを目的に施工者によって実施されます。当社は発注者である病院関係者様の確認作業の補助として助言を行うために参加しました。

当日は、病院の施設管理担当者による不具合箇所への共有に始まり、対象部分の現地確認と是正対応について検討が行われました。

当社は、扉の建付けなど建具や内装材の不具合、エアコンの運転設定調整などの指摘と対応方法の相談に応じるほか、屋上に設置されている設備機器について技術的な助言をしています。

点検終了後、さんむ医療センター様から「新病院を竣工以降も面倒見てくれてありがとう。解体工事も引き続きお願いします」という嬉しい言葉をいただきました。

当社はこれからも建物の計画・建設段階だけではなく、建物竣工後もお客様に寄り添い、継続的なご相談を通じてお客様に満足いただけるサービスを提供してまいります。

社員紹介

これまで現場管理者としてデータセンター・工場・オフィス・店舗などの工事現場で品質・スケジュール・安全管理に従事してきました。うち2年間はインドへの赴任を経験しています。

よりお客様の近くで建築プロジェクトに関わりたいとの思いでプラスPMに入社いたしました。入社後は日本だけでなく海外のお客様とともにホテル・物流施設・病院・データセンターのプロジェクトに携わってきました。

私生活では3児の父として家族との時間を楽しんでいます。



大阪本社

たなか ひろのり

田中 宏典

株式会社 プラスPM

代表取締役社長 木村 譲二

本社：〒541-0043 大阪市中央区高麗橋 3-3-11 淀屋橋フレックスタワー
東京支社：〒103-0023 東京都中央区日本橋本町 3-4-6 ニューカワイビル
福岡支店：〒812-0012 福岡県福岡市博多区博多駅中央街 8-1 JRJP 博多ビル
TEL：0800-805-0660
Eメール：info-pm@plusweb.co.jp

Plus PM Consultant (1054055-T)

Managing Director / CEO Joji Kimura

マレーシア：16-16, 16th Floor, Wisma UOA II, No.21,
Jalan Pinang, 50450 Kuala Lumpur, Malaysia

Plus PM Vietnam

Managing Director / CEO Joji Kimura

ベトナム：7F, The Imperial Suites, 71 Van Phuc Street,
Ngoc Ha Ward, Hanoi City, Vietnam

※本誌に対するご意見、ご感想をお待ちしております。お問い合わせ先は、Plus Update編集部まで

医療・福祉版

Japan
Plus Update

PR Booklet

株式会社 プラスPM

2025 October • Vol.53

公立宍粟総合病院新築移転事業の起工式が執り行われました



公立宍粟総合病院新築移転事業の起工式が、2025年7月8日に兵庫県宍粟市山崎町中比地の建設予定地で執り行われました。当社は本事業の基本設計段階、ECI（※）事業者選定段階、実施設計段階のCM業務を担当しています。

ECI事業者選定段階では、公告に先立ちマーケットサウンディングの実施により、本事業に参加意欲が高い建設会社との間で相互理解を図るとともに、参加しやすい公募条件などを整理したことで、市況の変動が激しく困難な建設環境の中で競争環境を構築できました。

実施設計段階では、お客様、設計事務所、建設会社、医療・経営コンサルタント、そして当社がチーム一丸となり、それぞれの専門性を活かして事業を推進しました。また、建設物価高騰下において、ECI方式の利点を最大限に活かし、施工予定者との早期協議により設計とコストの最適化を図ることで、工事請負契約の締結に至ることができました。

現在は施工段階に移行しており、2027年11月の竣工、2028年3月の開院を予定しています。

新病院は播磨姫路圏域の特定中核病院として西播磨北部の二次救急体制を支えるとともに、兵庫県立はりま姫路総合医療センターの連携病院としての役割も担います。また将来にわたって地域住民の命と健康を守り、安心で安全な医療を提供する病院です。当社としても、本事業に貢献できたことを誇りに思います。

（※）ECI方式（Early Contractor Involvement方式）

ECI方式は、建設プロジェクトの発注方式の1つで、設計段階から施工者（建設会社）が参画し、施工の実地を前提として計画に対する技術協力を行う方式です。施工者（建設会社）の技術力を設計内容に反映させることで「コスト削減」や「工期短縮」を図ることを目的とします。

公立宍粟総合病院新築移転事業

事業主	：宍粟市	C	M：株式会社 プラスPM
建設地	：兵庫県宍粟市	設計	：株式会社 安井建築設計事務所
用途	：病院	施工	：戸田・神名特定建設工事共同企業体
構造 / 規模	：鉄骨造 / 地上4階	竣工	：2027年11月（予定）
延床面積	：約16,793㎡（病院棟）		

大分記念病院新築工事の竣工式が執り行われました



本事業の目的は効率的で適正な病棟編成と療養環境・職場環境の向上であり、当社はその実現のため基本計画段階から一貫した支援をしてまいりました。

発注方式に基本設計デザインビルド(※)を採用し、事業者選定時の「提案面談」を通じてV E (Value Engineering)の視点を取り入れ、お客様の思いを事業計画に反映することで、事業の方向性が明確になり、円滑な体制構築を実現しました。

設計・施工段階では、建設費高騰下においても、予算を意識したコスト管理の徹底、高度な品質の確保、工程遅延を生じさせないマネジメントを行いました。関係者全員が「期限内病院開院」という共通の目標に向かって前向きに妥協せず取り組んだことが、目標を達成し、無事竣工を実現できた大きな要因です。

当社として、医療の提供を通じて地域の安心を担われている大分記念病院様の整備を開院まで支援できたことを誇りに思います。

(※)基本設計デザインビルド方式(基本設計 DB 方式)

基本設計 DB 方式は、建設プロジェクトの発注方式の1つで、基本設計、実施設計、施工を同一の事業者(建設会社)が行う方式です。

設計と施工を同一の事業者が発注することによりプロジェクトの円滑な進行が可能となり「工期短縮」が期待できます。また、事業者の持つ固有の技術や設計に反映させることにより「品質向上」を図ることを目的とします。

大分記念病院新築工事コンストラクション・マネジメント業務

事業主：医療法人 大分記念病院	延床面積：約10,749㎡
建設地：大分県大分市	C M：株式会社 プラスPM
用途：病院	設計/施工：東亜・大分みらい・楠山特定建設工事共同企業体
構造/規模：鉄筋コンクリート造/地上4階	竣工：2025年4月

箕面市新市立病院整備基本・実施設計者が決定しました



本事業は施設の老朽化対応や最新医療機器への対応を目的に、箕面市立病院を移転新築するものです。新病院は、市内唯一の二次救急告示病院として救急部門を含めた診療科体制の充実・強化、病室の全室個室化や動線分離により新興感染症感染拡大時においても発生初期から入院・外来の診療体制の確保が期待されています。また、地域の中核病院としてより良い病院を目指し、指定管理者制度を導入した再編統合プロジェクトとなっています。

2025年8月に総合評価落札方式による一般競争入札を経て、設計者と委託契約を締結しました。当社は基本計画策定段階から参画しており、設計者選定に先立ちマーケットサウンディングを実施しました。その結果、入札には複数の設計者に参加いただき、適切な競争環境の中でより良い提案を受けることができました。

つづく基本設計・実施設計段階においても、箕面市様の目標とする持続可能で質の高い医療を提供できる新病院を目指して、引き続き支援してまいります。

箕面市新市立病院整備コンストラクション・マネジメント業務

事業主：箕面市	延床面積：病院棟 約37,000㎡ (予定)
建設地：大阪府箕面市	C M：株式会社 プラスPM
用途：病院	設計：株式会社 安井建築設計事務所
構造/規模：鉄骨造 / 地上9階 (予定)	

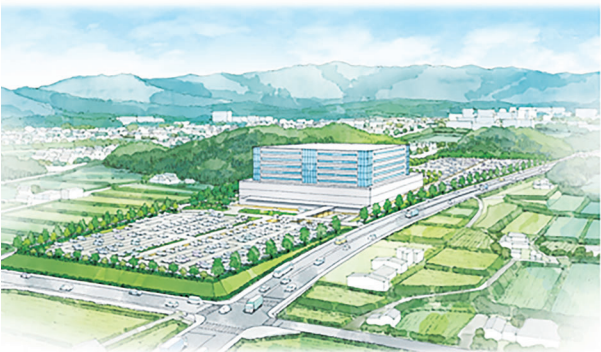
三田市民病院の設計者選定が完了しました

本事業は三田市民病院と済生会兵庫県病院の再編統合事業です。

両病院が有する診療機能を発展・向上させるとともに、三田・北神地域へ急性期医療を安定的かつ継続的に提供し、地域医療に関わる人材育成の拠点病院としての役割を果たすべく計画されました。

当社は設計者選定段階から参画し、選定における必要書類の整備、両病院が目指すべき病院像を適切に評価するための審査項目の設定支援および審査委員会の運営支援を行いました。選定ではプロポーザル方式を採用し、①地域に根差した急性期医療の充実、②利用する全ての人の視点、③将来・災害時対応、④建設および維持管理コストへの配慮、⑤環境への配慮の5点が提案に盛り込まれる仕組みづくりを支援することで、本事業に最適な設計者の選定を実現しました。

今後も昨今変化の激しい外部環境によるリスクの早期察知と両病院様の想いの反映により、プロジェクトの円滑な推進に寄与すべく支援してまいります。



新統合病院整備支援（コンストラクション・マネジメント等）業務

発注者：三田市	C M：株式会社 プラスPM
建設地：兵庫県神戸市	計：株式会社 佐藤総合計画
用途：病院	工：未定
延床面積：約41,000㎡	工：2030年度 (予定)

富士市新病院建設CM業務の基本計画策定支援が進行中です

富士市立中央病院は地域医療の中核として重要な役割を担っています。しかし、施設の老朽化と機能の陳腐化が進んだため、1984年に現在地へ移転・新築されて以来となる建替えを現地で実施することが決定しました。

当社は、2024年5月に医療コンサルタントのシップヘルスケアリサーチ&コンサルティング株式会社とともに、病院建て替えにおけるCM業務のコンサルタントとして選定されました。

現在は基本計画段階中であり、厳しい建設市況下での適正な事業予算と発注方式の策定支援をスケジュール通りに進めています。今後も患者・スタッフに優しく機能性に優れた新病院を、限られた予算内かつ予定の開院時期で完成させるために支援を続けてまいります。

富士市新病院建設 コンストラクション・マネジメント業務

事業主：富士市・富士市立中央病院	延床面積：約38,250㎡ (予定)
建設地：静岡県富士市	C M：株式会社 プラスPM
用途：病院	竣工：2031年 (予定)

賛育会太平地区二期工事 基本構想策定支援業務を受注しました

新病院建設の前段階である太平地区一期工事において、1930年の竣工以来、墨田区の周産期医療に多大な貢献をしてきた外来棟西館の解体が完了しました。

今回の二期工事は、同一区画全体の既存病院を建替える事業です。当社はその基本構想の策定支援業務を受注しました。

地域になくてはならない周産期医療の基幹病院である新病院の早期建替えを目指し、当社の医療施設の豊富な実績と蓄積した技術を活かして支援してまいります。

賛育会太平地区二期工事 基本構想策定支援業務

事業主：社会福祉法人 賛育会
建設地：東京都墨田区
用途：病院
C M：株式会社 プラスPM

岡山療護センターの 将来計画事業に関する調査業務を 受注しました

本業務は、施設の老朽化対策と医療機能充足を目的として、リニューアル方針の比較検討を行い、事業の方向性の明確化を目指すものです。当社は豊富な医療施設の CM 業務経験と知見を活かし、最適な施設整備の方向性へ導く支援を行ってまいります。

岡山療護センター 将来計画事業に関する調査業務

事業主：独立行政法人自動車事故対策機構
建設地：岡山県岡山市
用途：病院
C M：株式会社 プラスPM